



CONTENTS

新型コロナウイルス感染拡大予防対策に伴う活動自粛のため、今号は2頁の掲載となります。

1頁・マスクを寄与いただきました

2頁・「奈良県社員・シャイン職場作り推進企業」として表彰を受けました

・ふれあい祭り中止のお知らせ

第127号 ふれあいの里

〒632-0001 天理市中之庄町470 TEL.0743-65-1771 (代)

発行責任者：鉄村 信治

編集：ふれあいの里広報委員会

<https://www.fureai-net.com/>



マスクを寄付いただきました



先日、ガールスカウトのスタッフをしている職員よりマスク寄付についての問い合わせがありました。新型コロナウイルスが蔓延している中、ありがたいお話と思い、ガールスカウト奈良県第11団代表(団委員長)佐藤様と連絡を取らせていただきました。

5月20日、ガールスカウト奈良県第11団代表(団委員長)佐藤様にご来館いただき、手作りマスク20枚を寄付いただきました。代表の佐藤様にお話を聞くと、新型コロナウイルスの影響で外での活動ができない中、スカウトのメンバーと家でできる活動を考え、マスクを手作りして寄付しようと思ったそうです。

今回のマスク作りで初めてミシンを使った子どもがいたり、材料集めにも苦労されたそうです。スカウトのメンバーの中には奈良東病院グループで働いている人が他にもおり、寄付するなら奈良東病院グループとなったそうです。



新聞に掲載されました。



ガールスカウト
奈良県第11団の
皆様、本当にありがとう
ございました!



いただいたマスクは1枚1枚少しずつ形が違います。それは顔は見えませんが、作っていただいた方々の頑張っている姿が見えるような気がして、本当にうれしく温かい気持ちになりました。早速、寄付いただいたマスクは苑内で大事に使用させていただきます。

最後になりましたが、ガールスカウト奈良県第11団の皆様、本当にありがとうございました。

(特別養護老人ホーム清寿苑 苑長 橋本 光司)

健和会理念

私達は、医療がサービス業であることを認識し、以下の目標を掲げる。

- 1・患者さん中心の医療・看護・介護
- 2・地域社会への貢献
- 3・研究心と向上心を持つ
- 4・和を尊ぶ

健和会基本方針

- 1・私たちふれあいの里の職員はいつも患者さんの意思を尊重し権利を遵守して、患者さん中心の医療、看護、介護を実践します。患者さんのADL(日常生活動作)改善とQOL(生活の質)向上のため、積極的にリハビリテーションに取り組みます。
- 2・私たちは、他の医療機関や地域の人々と連携して地域社会に貢献し、社会に開かれた施設を目指します。
- 3・私たちは患者さんから学ぶという初心を忘れず、より良い医療、看護、介護を提供できるように常に研鑽し探究する精神を持ち続けます。
- 4・私たちは力を合わせてチーム医療の遂行のために努力します。

「奈良県社員・シャイン職場作り推進企業」として 表彰を受けました！

3月27日奈良県庁知事室において、社会福祉法人大和清寿会が「奈良県社員・シャイン職場作り推進企業(若年者雇用推進部門)」として表彰を受けました。

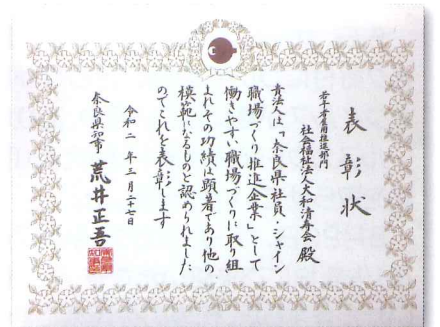
積極的にインターンシップを行っており、かつ非正規から正規社員に登用している企業が若年者雇用推進部門

の表彰を受ける条件となります。

奈良東病院グループでは、年間延べ400名以上の高校生のインターンシップを受け入れていることと、非正規から正規社員への転換を継続的に行っていること、このことに加え高校生・大学生等の雇用を推進している点、新規採用職員の離職率の低さといった点から、今回社会福祉法人大和清寿会の表彰に結びつきました。特に早くから高校生のインターンシップの受け入れを行っていたことが表彰の大きなポイントの一つとなったのではと考えております。

人材不足が叫ばれるこの福祉業界において、若年層のみならず、高齢者、障がい者、外国人といった方々のご協力も必要不可欠であると考えています。今後も多くの方の力を貸していただけるよう、働きやすい職場作りに邁進していきたいと思っております。

(総務課 課長 森本 真司)



ふれあい祭り中止のお知らせ



奈良東病院グループ ふれあい祭り実行委員会では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定しておりました今夏の「ふれあい祭り」を中止することと決定しました。毎

年楽しみにお越しいただいている皆様には大変申し訳ございませんが、感染拡大を防ぐ対策としてご理解のほど、よろしくお願いいたします。

(ふれあい祭り実行委員会 委員長 福西 康夫)



編集後記

令和2年も半年が過ぎました。この半年間、新型コロナウイルスの脅威の中、非常にストレスの溜まる日々を過ごされたのではないのでしょうか。

1月、中国に端を発した新型コロナウイルス。その後日本でも多くの感染者が確認されました。マスクが不足し、3月には多くの学校が休校、危機的な状況となり、政府による緊急事態宣言発出となりました。歴史を遡ってみても類を見ない事態となりました。

幸い奈良東病院グループの施設群において、感染者は確認されておられません。しかしながら第二波、第三波が来る可能性に備える必要があります。

今後、まだまだマスクが手放せない状況が続きますが、これから夏本番を迎えます。これまでの手洗い・うがい・手指消毒に加え、今後は熱中症対策が必要となってきます。皆様におかれましては適度なエアコンの使用、水分補給をお願いいたします。

(広報委員長 橋本 重之)

